

2022*春夏号

ゆうすかわらばん

VOL.29

函館市青年センターの広報紙

今年も青フェスは動画配信で開催！ みんな観てね！



独特な舞台をプロデュースする朝妻さんにインタビューしました！



クレームを受けたときの対応の仕方を学びました。



桜の開花が待ち遠しいです*



世の中いろいろなことが起きるこゆゆじ、青年センターはいつでも元気でいっぱいだよー！

いつでも 誰でも ココロは青年！



TAKE FREE

2021

青年センター フェスティバル

青年、あばれる

動画で!

今年も動画で配信!

青年センターフェスティバルは、館内・敷地内をフル活用し、飲食販売やワークショップ、展示、ステージ発表を行い、青年センターで開催されるイベントの中で最大規模を誇ります。

しかし、今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、昨年と同じく、飲食販売やワークショップなどを取りやめ、無観客のステージ発表のみをユーザーにて動画配信するスタイルで実施しました。

当初は、10月3日に収録予定でしたが、緊急事態宣言が北海道に8月25日、9月28日の期間で発令され、発表の練習ができないサークルが続出するアクシデントが発生し、一時は開催を中止する案も出されましたが、「発表したい」という参加サークルからの熱意に応え、11月7日と12月12日の2回に分けて収録を行いました。

本来であれば、たくさんの観客が目の前におり、拍手や手拍子、歓声の中で行っていましたが、無観客でもそれに劣らぬ笑顔や迫力で披露してくれました。今年もYOSAKOIソーラン

(2団体)、演劇(1団体)、ダンス(2団体)、吹奏楽(1団体)、マジック(1団体)、サークル紹介(3団体)の内容で、現在、青年センターのユーザーチャンネルにて公開中です。参加サークルの練習の成果、熱き想いを是非ご覧下さい! (洞内定晴)

※左のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、青年センターのユーザーチャンネルへスムーズにアクセスできます。



函館学生連合〜息吹〜 函館の高校生以上の学生で構成されているYOSAKOIソーランの団体。緊急事態宣言中、サークル活動を自粛し、青年センターフェスティバル収録までに十分な練習ができないことから、収録を1か月先に延期しました。収録当日、ダイナミックで一糸乱れぬ演舞を披露。息吹のオリジナル演舞のほかに、「よっちょれ」と「ストリートオブザソーラン」も披露し、見ごたえのある内容となっています!



柳苑謳歌 生三味線の演奏と共に、2021年バージョンの演舞を披露。「和」の世界を表現しました。鮮やかな色の衣装もすてき!



Rion SPIRATION ヒップホップダンスを披露! 長年活動してきたメンバーの成長を感じるダンスでした。



芝居組「虎」 20分ほどの演劇を披露。内容はサスペンス。クライマックスに差し掛かるとき、外で雨が降り始め、いい効果音に。



Dance Club BEE 教育大のダンスサークル。大人の魅力全開のダンスにあなたも魅了されること間違いなし!



LIBERTÁ なぜ真ん中の2人は包帯をしているのか?! とてもユニークなPR動画でした★ ぜひYoutubeで観てくださいね!



おどけ箱 普段は大道芸を披露しますが、今回は手品。動画では手元のアップも映っているので、華麗な手さばきに注目!



MCC 社会人のバドミントンサークル。PR動画を6回撮り直しました。やり直しができるのは収録の魅力ですね…!



Andante 社会人の吹奏楽団。「ミッキーマウスマーチ」や「崖の上のポニョ」など多くの人が楽しめる5曲を披露しました。



コゴウバドミントンクラブ 3人でサークルのPR。バドミントンを楽しむことをモットーに活動しています!

青年センターで活動する若者

センターでサークル活動をしている方にインタビューし、その人を通してサークルを知ろうというコーナーです。今回はお芝居やイベントをプロデュースしている「つまこプロデュース」代表の朝妻佑美さんにインタビューしました。



昨年の函館野外劇出演時の様子。2012年開催の「土方歳三コンテスト」では高3で出場して見事優勝し、注目を浴びた。



2020年、青年センターで行った第1回公演の舞台準備の様子。公演日は想像以上の観客が来場し、立ち見客も多数いたほど。



2022年1月に上演した第2回公演の様子。ラーメンズ・小林賢太郎の脚本の使用許可を得て、朝妻さんが演出をつけた。オリジナルでは2人芝居のところを6人で演じたり、セリフの言い回しを変えたりしており、ラーメンズファンはその違いも楽しめる。

つまこプロデュース
朝妻佑美さん

自分の中にある理想の舞台を、ちゃんと形にしていきたい。

演劇に興味を持つ

私が本格的に演劇に取り組むことになったきっかけは、中1のとき、友人が函館野外劇(以下、野外劇)に出演しているのを観たことでした。大勢のお客さんの前で踊る彼女の姿を見て「私もやってみたい!」と思い、中2で野外劇に参加しました。初めはダンスチーム(フラッグダンス、ソーラン節担当)に所属していましたが、ある時、殺陣チームの練習を見る機会がありました。隊服を着て、木刀を持って稽古をしている姿が普通の演劇と違い、とても特別な感じがして、興味が湧いたんです。中3で殺陣チームに入り、プロの方から殺陣の基礎を学びました。その経験や人脈が、今も活かされていると感じています。

楽しいこと・やりがい

公演後のアンケートのコメントを読むことが楽しみです。今まで2回公演を行いました、お客さんのほとんどがコメントを書いてくれました。中には私の細かいこだわりが気づいてくれる方もいて、自分が形にしたことが受け入れられ、評価していただけたことがとても嬉しかったです。あと、公演に向けて稽古があるので、毎日充実した日々を過ごせています。緊急事態宣言時、稽古ができず、仕事と家の往復だけの日々が続きました。それが結構辛く、自分を表現していくことも生きる上では大切なことだと気づかされました。

つまこプロデュースを立ち上げる

短大卒業後、市内の劇団に入団しましたが、自分がやりたいものと劇団の方向性の違いを徐々に感じてきました。3年後に退団し、友人たちと劇団を旗揚げしました。私は制作を担当し、衣装や照明デザインの楽しさを知りました。しかし、代表が東京へ移住し、劇団は解散してしまいました。それを機に、改めて本当にやりたいことは何かを考え、それは、思い描いている舞台をちゃんと細部まで作り込んでみることでと気づいたんです。3年前、私がお芝居をプロデュースする「つまこプロデュース」を発足しました。役者や制作スタッフは公演ごとに適任だと思う方に依頼しています。

これからの目標

ひとつの色に染まらないよう、公演の雰囲気を変えていくことを大切にしています。第1回公演の演出は、誰でも楽しめる舞台を意識しましたが、第2回公演では雰囲気を変えて、お客さんを置いてけぼりにするようなマニア向けの舞台を徹底しました。私が好きなように舞台を作るということは責任も大きいですが、やはり楽しいですね。あとは、当初からのモットーですが、頭の中にある理想の舞台のイメージをちゃんと形にしていきたいと思っています。公演を重ねるごとに精度を上げていくことが目標です。

函館生まれ函館育ち。高校卒業後、函館短期大学の食物栄養学科に進学。現在は市内の乳業メーカーに勤めながら演劇活動を行っている。「函館野外劇」の会には、中2のとき入会し、短大卒業後に一時退会。昨年復帰し、殺陣ワークショップの講師も務めている。小学生の頃からラーメンズの小林賢太郎のファン。社会人になってからは彼が手掛ける舞台を遠方まで観に行っている。新選組にゆかりのある土地を巡る「てんてんムーン」が好き。

2021年度後期のできごと

青フェスのほかにも、感染症対策をしながら「青年サークル交流会テトリス大会」を開催しました。毎年恒例のクリスマスツリーや、頑張る受験生を応援する絵馬も設置し、利用者さん楽しんでいただきました。その様子をお伝えします。

10月24日(日)に開催! テトリス大会

毎年、青年センターを利用する青年サークルの交流を目的にスポーツ大会を開催していました。しかし、昨年度より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ソーシャルディスタンスを確保しやすいコンピュータゲーム(ビデオゲーム)を競技として採用したところ大変好評だったため、今年度も感染状況を考慮して、同じ形式で開催しました。

使用するのは昨年に引き続きパズルゲームの『テトリス』! このゲームは、初心者でも数分の練習で操作が可能となるメリットがあり利用しやすいです。今回もガチ勢から初心者まで個性溢れるメンバーが揃い、白熱した戦いが繰り広げられました。

コロナ禍で色々な制限が続き、イベントなどが中止となるご時世ですが、参加者の笑顔を見て開催して良かったと感じています。中止をするのは簡単ですが、ちょっとしたアイデア次第で開催が可能となります。来年度もスポーツorゲームで交流会を開催したいと思います。(洞内定晴)



今年も青年サークル「HAKODATE GAME PARTY」のメンバーの皆さんに、機材の貸出や操作、ルール説明、進行で協力いただきました!



Dチーム 社会人吹奏楽団 Andante HAKODATE GAME PARTY LIBERTÁ (アメリカドッジボール)
Aチーム 社会人吹奏楽団 Andante HAKODATE GAME PARTY LIBERTÁ 青年センタースタッフ
Bチーム LIBERTÁ HAKODATE GAME PARTY 青年センタースタッフ
Cチーム 社会人吹奏楽団 Andante LIBERTÁ HAKODATE GAME PARTY 青年センタースタッフ

合格祈願! 巨大絵馬を奉納

青年センターでは毎年12月になると、1階勉強スペースに巨大絵馬を設置します。絵馬には、勉強スペースで受験勉強をする学生さんが合格祈願を書いたり、利用者さんが学生さんへの応援メッセージなどを書いたりしています。今年も「第一志望合格!」や「先輩が受かりますように」などいろんな願いを書いていただきました。



この絵馬は2月上旬に、函館八幡宮へ奉納します。ささやかではありますが、将来のために頑張る皆さんが一人でも多く合格できるよう、ご祈願していただきました。みんなに素敵な春は訪れたかな? (池田孝道)



毎年たくさんの学生さんが絵馬にお願いを書きます。



左からGスクエアの岡本センター長、仙石理事長、青年センターの池田センター長。3人で神社へ奉納。

願いが叶いますように♪ クリスマスツリー

毎年11月下旬から設置をする青年センターのクリスマスツリー。今年は11月に入社したばかりの倉橋スタッフを筆頭に、飾りつけを行いました。出来上がったツリーの近くには、ペンとサンタ型の短冊を設置し、利用者さんをお願いを書いてもらいます。短冊はツリーに飾りつけていただき、みんなの夢が詰まったツリーが完成していきます。今年は「海外に行きたい」や「コロナが収束しますように」、「ワクチンの副反応が出ないように!」など、切実なお願いが多く見受けられました。

ちなみに、私も毎年お願いを書いています。思い返してみれば、すべて1年以内に叶っています★ (中村友美)



たくさんの利用者さんに願いごとを書いてもらいました♪みんなの夢が叶いますように。



「ホームアローン」に出てきそうなクラシックなクリスマスツリーになりました!

つまこプロデュース * 次回公演のお知らせ
つまこプロデュース×劇団赤カブト
LOOSER
~失い続けてしまうアルバム~
【公演日】2022年5月8日(日)
①11:00開演 ②16:00開演
【料金】前売 1,500円 当日 2,000円
【会場】函館市民会館小ホール
【問い合わせ先】メール: 2maaayu@gmail.com
twitter: @tsumaprop

“つまこプロデュース”について

2019年より、朝妻佑美さんがお芝居やイベントのプロデュースを開始。2020年に第1回公演「贗作デモクラシー ~1度目の正直~」、2022年に第2回公演「贗作デモクラシー ~馬鹿共の2つ覚え~」をプロデュースした。「贗作デモクラシー」シリーズは、お笑いコンビ・ラーメンズの小林賢太郎の戯曲や脚本の使用許可を得て(※)、朝妻さんが演出をつけた舞台のこと。「つまこ」は朝妻さんのニックネーム。

※営利目的でなければ、小林賢太郎の脚本や戯曲を借りて公演することはできる。

お仕事終わりに
いかがですか？



心身からリラックス ヨガ教室

講師 梶原 陽子 *かじわら ようこ
日時 毎月3回/金曜日 19:15~20:05
※開催日は月ごとに異なるため要確認。
受講料 500円/1回 定員 15名(申込順)
持ち物 汗拭きタオル、飲み物

心身からリラックスし、心と身体のコンディションを整えます。日頃のストレスを解消できます。

姿勢を直したい方、
必見です！



体調改善！歪みを整える 背骨コンディショニング

講師 吉田 絵理 *よしだ えり
日時 毎月1回/日曜日 10:15~11:15
※開催日は月ごとに異なるため要確認。
受講料 500円/1回 定員 20名(申込順)
持ち物 フェイスタオル2枚(汗拭き用・矯正用)、飲み物

独自の体操で関節や神経をゆるめ・ほぐし、セルフ矯正で背骨を正しい位置に戻します。骨を支える筋力を育て、体調改善を目指します。

暮らしの中で
書く時間を大切に。



書家・青穂のペン文字講座 ～万年筆を楽しみ書～

講師 青穂 *せいすい
日時 5月12日(休) 19:15~20:15
受講料 1,500円 定員 4名(申込順)
持ち物 お持ちの万年筆、万年筆に適用するインク、練習帳(無地のノート or 無地の紙数枚)

万年筆での書き方、使い方、お手入れ方法、インクについて学びます。万年筆を使って、書く時間を楽しみましょう。

2022年度上半期
青年センター主催講座情報

新しいことにチャレンジしよう！ 春から始める自分磨き

ここで紹介する講座は受講生を募集しています。お申し込み・お問い合わせ等ございましたら、青年センターまでお電話ください。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、状況次第で中止または延期になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

☎ 0138-51-3390

基礎代謝アップ！

夜活！ 体幹トレーニング



講師 吉田 絵理 *よしだ えり
日時 毎月2回/土曜日 19:15~20:15
※開催日は月ごとに異なるため要確認。
受講料 500円/1回 定員 20名(申込順)
持ち物 汗拭きタオル、飲み物

体幹を鍛えるトレーニングです。体を動かしても疲れにくくなり、姿勢を良くする効果があります。

身体の不調は
バランスを整えて解消！



痩せやすい、老けにくいカラダをつくる！ バランスコーディネーション

講師 山本 沙優美 *やまもと さゆみ
日時 毎月2回/金曜日 15:30~16:30
※開催日は月ごとに異なるため要確認。
受講料 500円/1回 定員 10名(申込順)
持ち物 汗拭きタオル、飲み物

簡単なストレッチ、筋力トレーニング、関節ほぐしなど、総合的に組み合わせた運動を通じて、全身の筋力バランスを整えます。

陶芸初心者も安心して
ご参加いただけます！



楽しく陶芸♪ 好きな器を作ろう！

講師 石川 久美子 *いしかわ くみこ
日時 5月24日(火) 10:00~12:00
受講料 2,000円(材料費込み) 定員 10名(申込順)
持ち物 エプロン

手びねりという方法で好きな器を作ります。作った作品は先生が持ち帰って窯で焼くため、後日お渡しになります。

お家で簡単に
再現できます！

NEW 野菜ソムリエのスイーツ教室 ～バナナ編～



講師 間坂 あや子 *まさか あやこ
日時 4月16日(出) 14:00~16:00
受講料 1,200円(材料費込み) 定員 12名(申込順)
持ち物 筆記用具、ハンドタオル、エコバッグ

毎回テーマフルーツを決め、添加物を極力控えた体に優しいスイーツ4品の作り方を学びます。

2022年
3月6日(土)
開催！

主催講座レポート！

「クレーム対応のコミュニケーション」 ～対人葛藤の社会心理学とその応用～

接客などの仕事をされている方にとってお客様からのクレームはつきものです。酷いクレームを受けてしまうと仕事が手につかなくなり、心を痛めた経験がある方も多いのではないのでしょうか。

今回は心理学の観点から、怒りのメカニズムを理解することで正しい対処方法、そしてクレームを建設的なものに変える方法を学びました。講師は北海道教育大学函館校教授の今在慶一朗(いまざいけいいちろう)先生です。

まずは過去のクレームを思い出し、その時の自分の行動と気持ちを自己分析しました。「その時自分は何に重点をおいていたのか」、そして、「どのように対応したのか」を改めて振り返ることができました。

心理学では、人と人がもめることを対人葛藤と言います。対人葛藤はそれ自体悪いことではなく、それが建設的に働くか、破壊的に働くかが問題であり、クレームを単なる面倒なものにとらえるのではなく上質のアイデアを生み出す機会と認識することが大切であると学びました。

次に参加者が実際に経験したクレーム事例でロールプレイングを行いました。役を決めてその人になりきり、アドリブで演じます。その時のお互いの感情や状況を話し合い、より良い改善策を考えます。クレームを言う側、言われる側、第三者、それぞれ立場が違うと気持ちや対応が違うことに大きな気づきがありました。最後にこれらを踏まえ、クレームを受けたときの対応の仕方、対応の流れを学びました。

ぜひ講座の内容を今後の仕事に活かしてもらいたいです。(三浦典子)



重要なお知らせ

利用者サービスの 일환として水曜夜間開館を続けてまいりましたが、予算の都合により、中止させていただきますことになりました。

令和4年(2022年)4月1日から
水曜日は終日休館

となります。ご不便をお掛けしますが、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

青年センター
スタッフ紹介 ⑧

生まれも育ちも函館です！
小中高と吹奏楽部でトロンボーンを吹いていました。青年センターでは音楽団体も多く活動していて、魅力を感じています。
これからよろしくお願いします！

倉橋 町華

- 食べることが好き。
- スーパーのステーキのコスパに感動中。
- 好物はえんがわと肉類全般です♡

倉橋スタッフは料理も得意なんだニヤ！

女性にうれしいこと
ばかりの運動です！



ひめトレ&やさしいヨガ

講師 梶原 陽子 *かじわら ようこ
日時 毎月2回/金曜日 14:00~14:45
※開催日は月ごとに異なるため要確認。
受講料 500円/1回 定員 10名(申込順・女性限定)
持ち物 汗拭きタオル、飲み物

“ひめトレボール”を使って、下半身の筋肉を鍛えます。ぽっこりお腹を引き締め、尿失禁を予防できます。

三浦先生のユニークな
トークも楽しめる！



野菜ソムリエの料理教室 ～ながいも編～

講師 三浦 由貴子 *みうら ゆきこ
日時 5月14日(出) 14:00~16:00
受講料 1,200円(材料費込み) 定員 12名(申込順)
持ち物 筆記用具、ハンドタオル、エコバッグ

毎回旬の野菜をひとつ取り上げ、テーマ野菜を使用した料理4品の作り方を学びます。

くらはしスタッフのおすすめ本

図書コーナーからのお知らせ

変な家
雨穴 *著
2021年7月22日 *発行

不可思議な間取りが引き起こすミステリー小説をご紹介します。都内の一戸建てを購入予定の知人から「間取りに不可解な点がある」と相談を受けた主人公は、知り合いの設計士と一緒に間取りを確認します。すると、一階の台所とリビングの間に謎の空間があり、二階の子ども部屋には窓がなく、そのうえ二重扉になっています。設計士はこの家がなんらかの意図があって建てられたと推測します。ライターでもある主人公は、情報収集のため、この間取りを題材にした記事をWebに上げると、一通のメールが届きます。内容は「その間取りに心当たりがある」というものでした。この人物の登場により、話は衝撃的な事実へと向かって行きます。間取りには、住む人にとって必要な空間が示されているものですが、この家の普通とはかけ離れた間取りは、前の住人にとってなぜ必要で、何に使われていたのでしょうか。ぜひ作中に出てくる間取り図を見て予想しながら読んでみてください。

青年センタースタッフの
おすすめ図書

今回は
ミステリー
特集ね★

ジェイクと“わたし”は付き合って間もないカップル。彼の両親へあいさつをしに、二人で彼の実家へ向かっていた。実は“わたし”は彼との関係を終わりにしたいと考えていた。しかし、別れ話を切り出せないまま、ジェイクの実家にたどり着いてしまったのだった。彼の両親は快く“わたし”を迎え入れてくれたが、どこか様子がおかしい。そして、一枚の写真を見つけ、謎はさらに深まっていく。その写真には子どもがひとり写っていて、ジェイクは自分の子ども時代の写真と言う。しかし、それは明らかに“わたし”が子どものときの写真なのだ。現実ではありえないことが次々と“わたし”に起こり、読み手も何を信じたいかわからないまま、話は引き返すことのできない真実へと向かっていく。なぜ、“わたし”は「もう終わりにしよう」と思ったのか。何を終わりにしたかったのか。何が起きているか“わからない”不安感が、恐怖へ変わるのを感じた一冊。ぜひ読んで体感していただきたい。

もう終わりにしよう。
イアン・リード *著
2020年7月25日 *発行

ながむらスタッフの持ち物の本

図書コーナーについて * 青年センター 2階に図書コーナーがあります。1階受付にて貸出しも行っています。貸出期間は最長2週間、1人3冊(新刊は1冊のみ)までです。

センター長コラム

column

函館市青年サークル協議会グループ(代表団体：NPO 法人函館市青年サークル協議会)は平成21～令和3年度という長い期間、函館市青年センターの指定管理者を務めさせていただいております。たくさんの市民の皆様にご利用いただいたおかげで令和4年度からの5年間も青年センターの管理運営をさせてもらえることになりました。ここ5年は施設の老朽化との戦いでした。強風による看板の破損、外壁の落下、大規模な雨漏り、そして水道管凍結による破裂・・・逆境だらけでしたが、そのたびに利用者の皆様から温かい声を掛けていただき乗り切ることができました。令和4年度からの5年間は、長期運営にありがちなマンネリ化によるサービス低下が生じないように心掛けるとともに、青少年はもちろんのこと幅広い年齢層の利用者の方々にとって有意義な時間を過ごせるような教養講座やイベントの実施、そして気持ちよく利用できる空間づくりにより一層力を入れていきます。

荒木スタッフが退職しました!

今までありがとう!



意外と掃除好きで驚いたニヤ〜

企画・発行／ 函館市青年センター
発行日／ 2022年3月31日
印刷／ (株)プリントハウス
制作／ 函館市青年センタースタッフ
中村 友美

ご利用方法

1 青年団体の利用(青年団体登録が必要です)

- 青年団体登録をしていただくと、**無料**で部屋を借りることができます。
青年団体登録の条件…5名以上で組織され、満15歳以上29歳未満の青少年が半数以上を占めて継続的に活動する団体。
- 利用したい月の2か月前の月初め第1日から窓口先着順に受付します。
※第1日が水曜日の場合は木曜が第1日になります。

青年センターは市民みんなのセンターです。

青少年をはじめ市民の皆さまに広くご利用いただけます。キャッチフレーズは「いつでも 誰でも ココロは青年」。かつて青年だった方もこれから青年になる方も、いつでも誰でも気軽に使える施設です。「イベントを開きたい」「展示場所を探している」「会議や研修に使いたい」などご要望がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。

2 一般団体の利用

- 青年団体が利用していない時に**有料**で利用できます。
- 政治や宗教活動、営利目的では使用できません。
- 利用したい月の前月の月初め第1日午前9時から、1階ロビーにて抽選を行います。
※第1日が水曜日の場合は木曜が第1日になります。
※1日の14時以降は電話でのご予約も可能です。

【使用料】 ※冬期間(11月～4月)は、()内の暖房費がかかります。

室名	収容目安	午前	午後	夜間
体育館	200名	各2,500円 (各1,750円)		5,000円 (2,000円)
第1クラブ室	24名	各700円 (各120円)		1,000円 (140円)
第2クラブ室	10名	各400円 (各70円)		500円 (80円)
会議室	48名	各800円 (各150円)		1,300円 (170円)
和室	10名	各600円 (各110円)		900円 (120円)
音楽室	15名	各300円 (各60円)		500円 (60円)
調理実習室	12名	各1,500円 (各110円)		2,000円 (120円)
相談室	10名			

午前 9:00～13:00 午後 13:00～17:00 夜間 17:00～22:00

※現在、新型コロナウイルス感染症対策を実施しているため、定員は収容目安の半分になっています。

函館市青年センター

函館市指定管理者／函館市青年サークル協議会グループ

〒040-0013
北海道函館市千代台町27番5号 TEL 0138-51-3390
E-mail * info@hako-youth.com FAX 0138-51-3395

開館時間 * 9:00～22:00

休館日 * 水曜日、年末年始(12月31日～1月3日)

